記者発表資料

平成２８年３月１８日
湯沢河川国道事務所

～ 仙北市NPO「癒しの渓流・里・まちネット」受賞 ～
平成27年度「手づくり郷土賞」授与式の開催について
砂防えん堤と一体となった「癒しの渓流づくり」

地域づくりに取組む活動団体等の優れた地域活動を表彰する「手づくり郷土賞」に、癒しの渓流づくりを活動しているＮＰＯ法人「癒やしの渓流・里・まちネット」が選定されました。

この取組みは、砂防えん堤（大暗渠）と一体となって、生保内川の恵まれた自然に親しむためユニバーサルデザインを活用して、親水や散策を楽しむ活動を実践しています。

また、昭和３８年の田沢湖水害等の災害の恐ろしさを伝承したり、砂防ダムの勉強会を開催するなど防災活動教育も実施しています。今回は、このような取り組みが高く評価され、受賞となったものです。

今回の選定に伴う認定証授与式を、下記のとおり開催いたします。

１．日時：平成２８年３月２５日（金）１３：１５～１４：００

２．場所：仙北市役所　田沢湖庁舎　３階　第１会議室
秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後３０

※今年度の「手づくり郷土賞」は、３０回目の節目となる記念開催でした。全国各地５０件の応募の中から東北地方から２件が選定されています。仙北市では、角館の武家屋敷が平成１７年度に大賞を受賞以来、２回目の受賞となります。

○取材について
・受付は、開始３０分前から行います。

《発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社角館支局、秋田県南日々新聞、秋田民報社》

問い合わせ先
国土交通省東北地方整備局　湯沢河川国道事務所
ＴＥＬ．０１８３－７３－３１７４（代表）
副所長（河川）　佐藤徳男　（内線２０４）
建設専門官　長崎有司　（内線４０１）

平成27年度「手づくり郷土（ふるさと）賞」

資料1

概　要

全国各地において、地域固有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な地域資源として再認識し積極的に利活用した、魅力ある地域づくりに成功している事例が数多く見受けられます。このように、地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を一体の成果として発掘し、「手づくり郷土賞」として表彰するとともに、好事例として広く紹介することにより、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。
「手づくり郷土賞」は昭和６１年度に創設され、平成２７年度で３０回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

部　門

一般部門

募集対象

地域の魅力や個性を創出している、社会資本*及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となった成果

*原則として社会資本は国土交通省が所管するもの

選定のポイント

手づくり郷土賞の選考は、以下の視点に着目して行われます。

①社会資本の整備・維持管理・利活用にあたっての創意・工夫
（地域特性を踏まえた整備・維持管理上の工夫、地域資源としての活用・育成 等）
②地域活動における創意・工夫、取組の独創性
（新しい発想、住民自ら考え工夫を凝らした取組 等）
③地域づくりへの成果及び波及効果
（地域への思いに富んだ取組、地域づくりの枠を越えた効果 等）
④今後の活動の継続性・発展性
（住民が長く活動を続けられる仕組み、周囲を広く巻き込む工夫 等）
⑤他の参考となるような先進性・先導性
⑥その他（上記以外の特に優れた内容）

大賞部門

募集対象

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含む成果
（例えば、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含み内容が更に充実している成果、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を核とした周辺エリアを含む成果など）

選定のポイント

手づくり郷土賞の選考は、以下の視点に着目して行われます。

①社会資本の整備・維持管理・利活用にあたっての創意・工夫
（地域特性を踏まえた整備・維持管理上の工夫、地域資源としての活用・育成 等）
②地域活動における創意・工夫、取組の独創性
（新しい発想、住民自ら考え工夫を凝らした取組 等）
③地域づくりへの成果及び波及効果
（地域への思いに富んだ取組、地域づくりの枠を越えた効果 等）
④今後の活動の継続性・発展性
（住民が長く活動を続けられる仕組み、周囲を広く巻き込む工夫 等）
⑤他の参考となるような先進性・先導性
⑥その他（上記以外の特に優れた内容）
⑦社会資本の地域への定着状況
（地域のシンボルとして広く認識されている、多くの地域住民が日常的に活用 等）
⑧活動の継続状況
（規模を広げながら着実に継続している 等）
⑨活動の発展状況
（新たな取組を創出している、他地域へ波及している 等）

応募団体

社会資本を有効活用し地域づくり等に取り組む活動団体が単体、又は社会資本を管理する地方公共団体（都道府県、市区町村）との共同で応募することができます。

国土交通省の手づくり郷土賞ホームページにて、過去の受賞事例等をご覧いただけます。
（http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/）

手づくり郷土賞 で 検索

平成２７年度　手づくり郷土賞【一般部門】受賞案件概要

資料2－1

案件名

癒しの渓流づくり　～生保内川の自然と防災～
（秋田県・仙北市）



▲砂防えん堤周辺のユニバーサルデザイン化により、幅広い方が交流



▲学生へ教育の場を提供

＜活動内容＞

大暗渠砂防えん堤は、地元医療、福祉関係者を交えた検討会等によりユニバーサルデザイン施設として、平成17年度に完成しました。平成17年より「癒やしでウォーク」が毎年開催され、車イスの方、幼稚園児を含め水辺や森林ウォークを楽しむ100名以上の人達が交流を深めています。また総合学習としての砂防探検隊等多数の団体の活動の場となっています。さらに環境と災害をテーマとした市民レベルでのフォーラム等をこれまで7回開催し、自然との触れあい、地域防災への意識の向上に努める活動が続けられています。





＜活動主体＞

NPO法人　癒しの渓流・里・まちネット

＜対象となる社会資本団体＞

生保内川遊砂地・生保内大砂防暗渠えん堤
※管理者：秋田県仙北市（散策路）、国土交通省（砂防えん堤）

平成２７年度　手づくり郷土賞【一般部門】受賞案件概要

資料2－2

案件名

癒しの渓流づくり　～生保内川の自然と防災～

（秋田県・仙北市）











